

「科学雑誌で学ぶ日本語」作文練習 6

木下大輔

2021年10月20日

1 第一問

「しかし、テレビの演出で『池の底にはこんなにも外来種がいた!』とまるで悪者のように外来種を紹介することが、一部の専門家の間で問題視されるようになっていく。」という文がありました。「…まるで…ように…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「しかし、近年の環境倫理学では、こういった単純な二項対立の構図ではとらえきれない側面があると指摘されている。」という文がありました。「…きれない…」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「たとえば、自然を保護すれば、自然のもたらす『生態系サービス』を人間は得ることができるので、経済発展と自然保護は必ずしも対立しないという考え方が主流になってきている。」という文がありました。「…必ずしも…ない」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「ほかにも『環境保護をとるか、それとも経済活動をとるか』のような二項対立の構図もよくみられる。」という文がありました。「…それとも…」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「近年テレビ番組で話題になっている『池の水抜き』は、まさに里山の保全のために行う人間の介入行為の一つである。」という文がありました。「…まさに…」を含む文を作りなさい。